

2019 年度 愛知学泉短期大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
35103	トラベルホームステイイングリッシュ Travel Home stay English	青山 晴美	専門	1	選択	1・2 年前期
<b>科目の概要</b>						
この授業では、海外旅行、留学、ホームステイをするために役立つ基本表現を修得すると同時に、海外の生活習慣やマナーを身につける。使用する教科書では、リスニング、ライティング、スピーキングをバランスよく学ぶことができる。それぞれの場面で、よく使う表現がたくさんでてくるので、覚えれば海外での旅行や生活に大変役に立つ。教科書と CD を使うが、それぞれの場面設定で、文化的な違いと言葉の表現力の不十分さから生まれる問題点についても話をする。英語を学ぶことで広い視野を身につけて世界で活躍できる。Pisa 型学修を行う。また社会人基礎力や建学の精神の学修もできる。						
<b>学修内容</b>			<b>到達目標</b>			
① 旅行や海外で生活するために必要な英語表現を習得する。 ② 毎回、異なる場面での会話練習をする。 ③ リスニングの練習をする。 ④ 発音とイントネーションの練習をする。 ⑤ 毎回、会話文を暗記するテストを実施する。			① 毎回、新しい表現を理解できる。 ② 英語でコミュニケーションができる。 ③ 英語を聞いて意味を理解することができる。 ④ 通じる英語を話すことができるようになる。 ⑤ テストのための復習をすることで、授業の内容がよく理解できる。			
<b>学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素</b>		<b>学生に求める具体的な社会人基礎力の行動事例</b>				
前 に 踏 み 出 す 力	主体性	正しい発音とイントネーションで英語が話せるようになるために、自ら CD を聞き練習をすることができる。				
	働きかけ力					
	実行力	毎回、小テストを準備することができる。				
考 え 抜 く 力	課題発見力	英語を話すときに、自分の問題点を発見して、直していくことができる。				
	計画力					
	創造力	英語を話すときに、固定概念やそれまでの知識にとらわれず、様々な視点から考えることができる。				
チ ム で 働 く 力	発信力	クラス全体の前で、英語を話すことができる。				
	傾聴力	問題意識をもって英語を聴き、自分の発音とイントネーションの間違えに気づく。				
	柔軟性					
	状況把握力					
	規律性	無断欠席、遅刻、居眠り、私語など、講義に支障をきたす行動をせずに、授業が円滑に進行するようにルールを守ることができる。				
	ストレスコントロール力					
<b>テキスト及び参考文献</b>						
テキスト:「Have a Nice Trip」 行時潔 著 松柏社 参考文献:なし						
<b>他科目との関連、資格との関連</b>						
他科目との関連:カレッジ英文法、TOEIC リスニング、TOEIC リーディング 資格との関連:なし						
<b>学習上の助言</b>			<b>受講生とのルール</b>			
毎回、ダイアログを暗記して発表するテストをするので家で何度も練習してくる。会話文は必ず覚えてくること。 テキストの予習として、表現のわからない部分をチェックして授業に参加することで、授業内容の習得が高まる。			毎週テストをして採点するので欠席をしないこと。 欠席すると零点になる。 携帯電話の電源は切り、カバンにしまっておくこと。			

【評価方法】

評価方法	評価の割合	達成目標		各評価方法、評価にあたって重視する点、評価についてのコメント
筆記試験				
小テスト	90	①	✓	計 14 回の少テストの点数を平均して判定する。 ①授業内容を理解できているか確認する。 ②会話文を暗記して、全員の前で英語の寸劇をして、自然体で英語が使えることを確認する。 出題範囲は、前回の授業で習った単元である。
		②	✓	
		③	✓	
		④	✓	
		⑤	✓	
レポート				
成果発表 (口頭・実技)				
作品				
社会人基礎力 (学修態度)	10	①	✓	(主体性) 予習・復習をすることができる (実行力) 小テストに向けて課題を理解する。 (課題発見力) できななったところを明確にすることができる (創造力) 英語を話すフードサービスに関心を持ったことについて提案ができる (発信力) 英語をみんなの前で話して正しく伝えることができる (傾聴力) 自分の発音とイントネーションの間違えに気づきながら英語を聴くことができる (規律性) 欠席、遅刻をしない
		②	✓	
		③	✓	
		④	✓	
		⑤	✓	
その他				
総合評価 割合	100			

【到達目標の基準】

到達レベル S(秀)及び A(優)の基準	到達レベル B(良)及び C(可)の基準
S は、小テストで、毎回、90%以上の合計点があること。 会話文の暗記、発音、イントネーションを含む。 A は、小テストで、毎回、80%以上の合計点があること。	B は、毎回の小テストで 70%の合計点があること。 会話文の暗記、発音、イントネーションを含む。 C は、毎回の小テストで 60%の合計点があること。

回数	学習・教育内容	授業の実施方法及びフィードバックの方法	達成レベル C(可)の目安	予習・復習	時間(分)	能力名
1回 / 1回	・ガイダンス Greetings はじめて出会ったときの挨拶。マナー、ジェスチャーの理解。	講義・演習(問題を解く、会話文と発音の練習)	・初対面で必要な表現を理解して、正しい発音で英語を話すことができる。	(復習)教科書の Unit 1の問題3の会話を暗記する。 (予習)Unit 2 の問題1-5 までをやってくる	60 60	主体性 課題発 見力 規律性
2回 / 2回	Up in the air 飛行機での機内食の注文。隣の人とおしゃべりをする。	講義・演習(問題を解く、会話文と発音の練習) 授業の開始時に小テスト。その後、解答と説明をする。	正しい発音で言いたいことを英語で話すことができる。小テストで60%とれる。	(復習)教科書の Unit2の問題2の会話を暗記する。 (予習)Unit3 の問題1-5 までをやってくる	60 60	主体性 課題発 見力 実行力
3回 / 3回	At the Airport part 1 シアトル空港に到着。国際線から国内線への乗り換え。	講義・演習(問題を解く、会話文と発音の練習) 授業の開始時に小テスト。その後、解答と説明をする。	空港での入管手続きや国内線への乗り換えで必要な表現が理解できて、正しい発音で英語を話すことができる。小テストで60%とれる。	(復習)教科書の Unit3の問題3の会話を暗記する。 (予習)Unit 4 の問題1-5 までをやってくる	60 60	主体性 課題発 見力 傾聴力
4回 / 4回	ロサンジェルス空港に到着。バスに乗り換えてホテルへ行く。	講義・演習(問題を解く、会話文と発音の練習) 授業の開始時に小テスト。その後、解答と説明をする。	バスに乗りホテルに行く場面での表現が理解できて、正しい発音で英語を話すことができる。小テストで60%とれる。	(復習)教科書の Unit 4の問題3の会話を暗記する。 (予習)Unit 5 の問題1-5 までをやってくる	60 60	主体性 課題発 見力 創造力
5回 / 5回	Hotel lifepart1 ホテルでのチェックイン。小テスト	講義・演習(問題を解く、会話文と発音の練習) 授業の開始時に小テスト。その後、解答と説明をする。	チェックインと朝食時に使う表現が理解できて、正しい発音で英語を話すことができる。小テストで60%とれる。	(復習)教科書の Unit 5の問題3の会話を暗記する。 (予習)Unit 6 の問題1-5 までをやってくる	60 60	主体性 課題発 見力 発信力
6回 / 6回	Hotel life part2 ホテルでのトラブルを解決する	講義・演習(問題を解く、会話文と発音の練習) 授業の開始時に小テスト。その後、解答と説明をする。	部屋や設備のトラブル、支払いなどの場面に合った表現が理解できて、正しい発音で英語を話すことができる。小テストで60%とれる。	(復習)教科書の Unit 6の復習。問題3の会話を暗記する。 (予習)Unit7 の問題1-5 までをやってくる	60 60	主体性 課題発 見力 傾聴力
7回 / 7回	Money matters 銀行での両替 お金に関するトラブル	講義・演習(問題を解く、会話文と発音の練習) 授業の開始時に小テスト。その後、解答と説明をする。	両替や支払いなどの場面に合った表現が理解できて、正しい発音で英語を話すことができる。小テストで60%とれる。	(復習)教科書の Unit 7の問題3の会話を暗記する。 (予習)Unit 9, 10 の(Unit 8 はとばす)の問題1-5 までをやってくる。	60 60	主体性 課題発 見力 規律性 発信力
8回 / 8回	Eating at a restaurant レストランでの注文の仕方 ファーストフード店での注文の仕方	講義・演習(問題を解く、会話文と発音の練習) 授業の開始時に小テスト。解答と説明をする。	注文の仕方などの表現が理解できて、正しい発音で英語を話すことができる。小テストで60%とれる。	(復習)教科書の Unit 9, 10 の復習。問題3の会話を暗記する。 (予習)Unit 11 の問題1-5 までをやってくる	60 60	主体性 課題発 見力 実行力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 情況  
把握力 規律性 ストレスコントロール力

回数	学習・教育内容	授業の実施方法	達成レベル C(可)の目安	予習・復習	時間(分)	能力名
9回 /	Going for a drive 車でお出かけをするときの表現	講義・演習(問題を解く、会話文と発音の練習) 授業の開始時に小テスト。その後、解答と説明をする。	レンタカーの借り方やガソリンの入れ方の表現が理解できて、正しい発音で英語を話すことができる。 小テストで 60%とれる。	(復習)教科書の Unit 11 の問題 3 の会話を暗記する。 (予習)Unit 12 の問題 1-5 までをやってくる。	60 60	主体性 課題発 見力 創造力
10回 /	Time to shop 衣服やお土産を買う時の表現を学ぶ。 買い物のルールについて。	講義・演習(問題を解く、会話文と発音の練習) 授業の開始時に小テスト。その後、解答と説明をする。	買い物に必要な英語が理解できて、正しい発音で英語を話すことができる。 小テストで 60%とれる。	(復習)教科書の Unit 12 の問題 3 の会話を暗記する。 (予習)Unit13 の問題 1-5 までをやってくる	60 60	主体性 課題発 見力 発信力
11回 /	Looking around 街をブラブラ歩いて、アメリカ人との会話を楽しむ表現	講義・演習(問題を解く、会話文と発音の練習) 授業の開始時に小テスト。その後、解答と説明をする。	街で日常的に使用される表現が理解できて、正しい発音で英語を話すことができる。 小テストで 60%とれる。	(復習)教科書の Unit 13 の問題 3 の会話を暗記する。 (予習)Unit 14 の問題 1-5 までをやってくる。	60 60	主体性 課題発 見力 実行力
12回 /	Feeling ill 病気になった時に使う表現	講義・演習(問題を解く、会話文と発音の練習) 授業の開始時に小テスト。その後、解答と説明をする。	病気になったとき、正しく病状を伝える表現が理解できて、英語を話すことができる。 小テストで 60%とれる。	(復習)教科書の Unit 14 の問題 3 の会話を暗記する。 (予習)Unit 15 の問題 1-5 までをやってくる	60 60	主体性 課題発 見力 規律性 発信力
13回 /	Homestay での注意点 日本人が間違いやすい表現	講義・演習(問題を解く、会話文と発音の練習) 授業の開始時に小テスト。その後、解答と説明をする。	日本人が誤解されやすい表現を学び、正しいコミュニケーションができる。 テストで 60%とれる。	(復習)教科書の Unit 15 の問題 3 の会話を暗記する。 (予習)Unit 16 の問題 1-5 までをやってくる。	60 60	主体性 課題発 見力 規律性 創造力 発信力
14回 /	マナーと習慣の違いに関する表現について	講義・演習(問題を解く、会話文と発音の練習) 授業の開始時に小テスト。その後、解答と説明をする。	アメリカと日本のマナーと習慣の違いを理解をすることができる。 小テストで 60%とれる。	(復習)教科書の Unit1~16 の問題 3 の会話を暗記する。 (予習)Unit 1-16 の問題 1-5 までをやってくる。	60	主体性 課題発 見力 規律性 発信力
15回 /	まとめと振り返り	講義・演習(問題を解く、会話文と発音の練習) 授業の開始時に小テスト。その後、解答と説明をする。	これまでに習った表現の復習をする。 小テストで 60%とれる。	(復習)教科書の Unit1~16 の問題 1-5 までの回答を確認する。	60	主体性 課題発 見力 創造力 実行力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力